



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第134号
発行：兵庫県ユニバーサル推進課 令和3年10月15日



ユニバーサルひょうご通信10月号をどうぞ。



【今月のピックアップ！】

- ① 農業者の担い手確保と障害者の就労支援につながる「農福連携」

【手話カフェ】

- ② ～聞こえる人と一緒に参加するために～

【募集・イベント】

- ③ パラスポーツ王国”夢プロジェクト2021“inしあわせの村開催
障害者スポーツを学び、体験しよう！！
- ④ 兵庫県障がい者スポーツ指導者養成講習会受講者募集
- ⑤ 身体等障害がある人の職業訓練(令和4年4月入校生)の募集

【お知らせ】

- ⑥ 「兵庫県障害者アートギャラリー」10月の催し

【ラジオ】

- ⑦ 「濱田祐太郎のひょうごユニバーサル通信」9月放送内容



① 農業者の担い手確保と障害者の就労支援につながる「農福連携」

「農福連携」という言葉をご存じでしょうか。今、国内では高齢化や後継者不足等により農業に従事する方が減少しており、耕作放棄地も増加しています。また、福祉分野においても、障害者の方の働く場の確保や拡大、工賃の向上等が課題となっています。

そんな農業と福祉が連携し、農業の維持発展を図りつつ、障害者の方の農業分野での活躍を通じ社会参画を促す取組が「農福連携」です。農業と福祉が抱える双方の課題を解決する取組として期待されています。

農福連携といっても、その連携方法は様々で、農業法人等が障害者の方を雇用する、福祉事業所が農業に参入する、農業者の方から農作業の一部を福祉事業所が受託し、障害者の方が農作業を行うなどその取組内容は多彩です。

農福連携に取り組んだ農業者の方からは、「障害者の方は真面目に仕事に取り組んでくれる」「手間がかかる作業もコツコツとやってもらって助かっている」といった声が、また福祉事業所からは「障害者の方はやりがいを感じ、いきいきと作業されている」「農作業は必要な基礎就労能力が養われる」といった声が寄せられています。

農業者、障害福祉事業所の方で、農作業の受委託など農福連携についてのご相談があれば下記までご連絡ください。

■お問い合わせ先

○福祉サイド窓口：兵庫セルプセンター

(TEL 078-414-7311、FAX 078-414-7312)

○農業サイド窓口：公益社団法人ひょうご農林機構

(TEL 078-361-8131、FAX 078-361-8128)

②【手話カフェ】～聞こえる人と一緒に参加するために～

耳が聞こえない・聞こえにくい人が、授業を受けたり、地域の講演会や会議に出席したりするとき、マイクを通した音声だけでは聞き取れないので、その場のみんなと同じように参加できません。周りの人と同様に内容を知り、自分の知識を深めたり、考えたり、周りの人と意見を交わすためには「伝え合うための支援」が必要です。そのような支援を「情報保障」といいます。

多くの場合、音声を文字にして伝えあう要約筆記、手話で伝えあう手話通訳、補聴器を活用できる人にはマイクを通して音声を補聴器に届けるヒアリングループなどの機器の3つの方法を指しています。ちなみに、兵庫県では県主催イベントや企業等が実施するイベントに上記の情報保障を提供する「情報配慮支援事業」を行っています。詳細は兵庫県ホームページで事業名を入れてみてくださいね。

以前は耳が聞こえないことに対する配慮はほとんどありませんでした。そのような配慮は、むしろ「特別扱い」という言い方をされ、「参加してもいいけど、入学してもいいけど、特別扱いはしません。ほかの人と同じように扱います。」と告げられることが多かったのです。周りの人(聴覚に障害がない人)と同じように扱うことが平等と考えられていたのですね。

今は障害者差別解消法や障害者雇用促進法で、障害を理由とした差別、排除などを行ってはいけないと明記され、障害の内容に応じて周りの人と同様な機会を得られるようにする「合理的配慮」をすることが平等であるという考え方が示されています。法律ができたことで、社会はようやく変化してきました。

平成9年には、放送法が改正され、テレビジョン放送事業者は、字幕番組・解説番組をできる限り多く設けるようにするという放送努力義務が規定されました。この時から徐々にテレビ番組への字幕、手話通訳付与が増え、聴覚障害者がテレビを楽しめるようになってきました。

一方で、障害のある方々にとって一番生きやすく、暮らしやすくなるポイントは「周りの人の理解」です。人は周りの人とのコミュニケーションの中で、喜びや痛みなどを一緒に経験しながら、人として育っていきます。

情報保障は、教育場面や放送、講演、会議についていけばそれでいいという事ではなく、人として生きていくためには、日々の生活の中で周りの人が障害を知り、自分との違いを感じながら「私と一緒にやるためには何が必要かな？」と考えることが本当の情報保障じゃないのかなと感じています。 (兵庫県設置手話通訳者)

③ パラスポーツ王国”夢プロジェクト2021“in しあわせの村開催 障害者スポーツを学び、体験しよう！！

障害者スポーツって、どんな種目があるの？どうやってやるの？
実はたくさん種目もあるし、それぞれ独自のルールがあって、誰でも楽しめます！

パラスポーツ王国”夢プロジェクト2021“では、「車いすテニス」「ブラインドサッカー」「ボッチャ」などのパラリンピック競技をはじめ、「ふうせんバレーボール」「フライングディスク」などたくさんの障害者スポーツが体験できます。さあ皆さん、参加してみませんか？

◇開催日時

令和3年11月3日(水祝) 10:00～16:00

◇会 場

しあわせの村 (神戸市北区)

◇体験ブース(17種目)

パラリンピック競技 10種目

その他の障害者スポーツ 7種目

◇参加料・予約

無料・予約不要、当日ご参加ください

◇参加賞

体験された方には、各競技のオリジナル缶バッジをプレゼント

■同時開催

【青空市場 県立特別支援学校高等部作品販売会】

10:45～14:00 温泉健康センター前

野菜、焼き芋、陶芸作品、木工品、皮革製品、喫茶スペース

【障害者スポーツアスリート育成練習会(パラ陸上)】

9:30～12:30 運動広場

オリンピックをゲストに迎えての練習会・記録会

■詳細はこちら(兵庫県障害者スポーツ協会 HP)

<https://hyogo-ssnet.com/>

■お問合せ

(公財)兵庫県障害者スポーツ協会

TEL 078-362-3237

FAX 078-362-9040

(社福)神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センター

TEL 078-271-5330 FAX 078-271-5367

④ 兵庫県障がい者スポーツ指導者養成講習会受講者募集

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会では、地域での障害者スポーツを振興するため、県内各地域で活動していただく障がい者スポーツ指導員を養成しています。

今年度の「障がい者スポーツ指導員養成講習会」の受講者募集を開始しましたのでご案内します。意欲のある方のご応募をお待ちしています。

◇実施日 令和4年1月15日、16日、22日、23日 4日間

◇会場 ・兵庫県学校厚生会館 (1/15、1/16、1/22)

神戸市中央区北長狭通4丁目7番 34 号

・兵庫県立障害者スポーツ交流館 (1/23)

神戸市西区曙町 1070

◇受講料 無料 ※テキスト代実費負担有(3,500 円)

◇募集定員 50名 ※応募多数の場合は抽選

◇受講資格 兵庫県内に居住又は勤務(在学)する18歳以上の人
(令和3年4月1日現在)で、障がい者スポーツに関
心を持ち、障がい者スポーツ指導員として各種大
会等においてボランティアとして活動できる人。

◇申込み 下記の申込フォームより入力いただくか申込書に記
入し郵送して下さい。

<https://www.e-hyogo.elg->

[front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1631863977014](https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1631863977014)

◇締切り 令和3年11月30日(火)必着

◇その他 講習会修了者は、公益財団法人日本障がい者スポー
ツ協会公認の初級障がい者スポーツ指導員として登
録する資格が得られます。(資格登録には認定・申請料
5,500円、登録料3,800円が必要)

■詳細はこちら県 HP をご覧ください。

第43回兵庫県障がい者スポーツ指導者養成講習会受講案内

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20211006_8705.html

■お問合せ

(公財)兵庫県障害者スポーツ協会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

TEL:078-362-3237

FAX:078-362-9040

Email :Megumi_Sumida@pref.hyogo.lg.jp

⑤ 身体等障害がある人の職業訓練(令和4年4月入校生)の募集

県立障害者高等技術専門学院では、身体等障害のある人が、ものづくりや事務、IT 分野などの知識・技術を身につけ、職業的に自立することをめざした訓練を行っています。

訓練科はものづくり科、ビジネス事務科、情報サービス科の3科で、日商 PC 検定のほか、それぞれ CAD 利用技術者試験、日商簿記検定、IT パスポート試験などの資格取得を目標としています。

令和4年度生の募集についてご案内します。

◇募集内容 令和4年度 身体等障害者向け訓練

◇募集定員 ものづくり科 10名 ビジネス事務科 10名
情報サービス科 10名

◇訓練期間 1年間(令和4年4月12日～令和5年3月10日)予定

◇募集期間 10月4日(月)～11月5日(金)

◇応募方法 現住所を管轄する公共職業安定所で応募についてご
相談いただき、必要書類をお受け取りの上、募集期
間中に応募書類を公共職業安定所にご提出くださ
い。(※個別の見学を随時実施しています。お気軽
にお問い合わせください。[要予約])

◇その他 授業料無料(諸経費は自己負担)※各種援護制度あり

■指導員からのメッセージ

当学院では様々な障害のある方が、就職のために必要な知識・技
術を身につけるために日々頑張っておられます。

各科10名定員の少人数での訓練で、指導員との距離も近く、相談
しやすい環境にあります。

「今の環境に変化を望む」、「さらなる強みを手に入れたい」などを
ご希望の障害者の皆様、私たちと一緒に一步を踏み出しましょう！

■お問い合わせ先(詳細は下記ホームページもご覧下さい)

県立障害者高等技術専門学院

TEL.078-927-3230 FAX.078-928-5512

(月～金 9時～17時まで)

<http://www.sgi.ac.jp/boshyu.html>

⑥「兵庫県障害者アートギャラリー」10月の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、12月24日(金)まで「どりー夢特別作品展 Space～こころの居場所～」を開催しています。

総勢30人で描いたパステル画で表題作の「Space～こころの居場所～」をはじめ、ショーケースいっぱいには並ぶ粘土細工の「街並み」、細かい仕掛けがたくさんある大きな立体作品「この木、何の木??」など、ふと作品の世界に引き込まれるような展示が揃いました。障害のある方々が、様々な表現手段を使い、自由な発想で描いた豊かな作品をどうぞご鑑賞ください。

■「どりー夢特別作品展 Space～こころの居場所～」 好評開催中です。

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2235>

⑦ ラジオ「濱田祐太郎のひょうごユニバーサル通信」9月放送内容

■9月21日の放送内容

<ゲスト> NPO 法人神戸定住外国人支援センター
理事長 金宣吉(キム・ソングル)さん

<テーマ> 多文化・他の文化と生きる力を育むために

金さんが神戸定住外国人支援センター(通称:KFC)を設立したきっかけは、1995年の阪神・淡路大震災。震災時に神戸市長田区で、外国の方が言葉や文化の違いで苦労されている姿を見て、外国の方を支えたいと、ボランティアグループとして活動を開始されたそうです。

KFC では、日本語を学ぶ場を提供しています。外国ルーツの子どもは、親も日本語が苦手な場合があり、学習や進学に大きなハンディを抱えているので、学習支援や読書支援に力を入れているそうで

す。その他、マイノリティの文化的背景を尊重した高齢者の介護事業と居場所づくりにも取り組んでいらっしゃいます。

兵庫県には現在、約11万5千人の外国人が住んでおり、その中で求められているのが「多文化共生社会」と金さんは話します。多文化共生とは、違いを認めて共に生きることで、「多文化共生社会」とは、国籍や民族、人種、肌の色、宗教などを理由に理不尽な差別にあわない社会であり、そんな社会になってほしいと金さんは考えています。

番組後半は、障害者就労継続支援 B 型事業所 クオーレ(南あわじ市)の「淡路島シフォンケーキ」をご紹介します。

詳しい放送内容は、ラジオ関西「ラジトピ」をご覧ください。記事と録音でお楽しみいただけます。

<https://jocr.jp/raditopi/2021/10/15/394886/>

■KFC から「多文化共生を考える研修会」のお知らせ

◇日程:11月4日(木)、7日(日)、11日(木)、14日(日)

◇定員:各回定員60名

◇申込締め切り:10月22日(金)

◇開催方法:ZOOMを使ったオンライン実施

◇申込方法や詳細はこちら KFC のホームページをご覧ください

<https://www.social-b.net/kfc/index.htm>

■次回のラジオ「濱田祐太郎のひょうごユニバーサル通信」

10月19日(火)15時20分~15時40分

(ラジオ関西「PUSH!」内)

ゲストは神戸芸術工科大学大学院 プロダクト・インテリアデザイン学科教授の相良二郎さん(予定)。ユニバーサルデザイン、バリアフリーデザインについてお話を伺います。

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号
TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040
Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp
